

第41回原子力総合シンポジウム プログラム

2003 National Symposium on Atomic Energy, Tokyo, Japan

主調テーマ：「新時代を切り拓く原子力の取り組み—信頼される科学技術として」

日時 2003年5月21日（水）～ 22日（木） 9:45～17:00

会場 千代田区立内幸町ホール（東京都千代田区内幸町1-5-1）

開催趣旨 原子力関連学協会の共同主催により、21世紀を迎えてますます重要になりつつある地球環境の維持・保全を考えたエネルギーの安定供給のあり方について、学界—産業界の各専門分野の研究者—技術者間の情報の交換・普及を図ると共に、単に専門家のみならず、一般の人々をも対象にして、エネルギー問題の現状と将来の展望を考え、人類と地球環境が直面している問題点を明らかにし、共通の理解を深めるため、本シンポジウムを開催する。

5月21日(水)

開会の辞(9:45)

挨拶

運営委員長 柳沢 務

日本原子力学会会長 成合英樹

招待講演 1 (10:00～10:45)

「新時代に求められる原子力科学技術の展望」

司会：宮本俊樹氏((株)東芝)

藤家洋一氏(原子力委員会委員長)

1. 「信頼される技術としての原子力」(10:45～11:30)

特別講演 1 「技術, 社会, 安全」

司会：齋藤伸三氏(日本原子力研究所)

村上陽一郎氏(国際基督教大学)

(1) 科学技術の倫理問題(11:30～12:30)

司会：北村正晴氏(東北大学)

1) 倫理にかかわる企業統治

島村昌孝氏(経営倫理実戦研究センター)

2) 信頼される技術であり続けるために—技術倫理の視点から—

安藤恭子氏(金沢工業大学)

— 昼 休 (12:30～13:30) —

(2) 設備健全(保全)を支える維持基準(13:30～14:30)

司会：出沢正人氏(日本原子力発電(株))

1) 原子力発電所の健全性と維持規格

小林英男氏(東京工業大学)

2) 航空分野における維持基準

遠藤 怜氏(日本航空(株))

2. 「循環型社会における燃料サイクル技術」(14:45～16:45)

司会：松本史朗氏(埼玉大学)

(1) 燃料サイクルシステムをめざす所

野村茂雄氏(核燃料サイクル開発機構)

(2) 核変換技術の未来

高野秀機氏(日本原子力研究所)

(3) 運転準備の進む六ヶ所再処理施設

鈴木一弘氏(日本原燃(株))

(4) 高レベル放射性廃棄物の処分事業の現状

北山一美氏(原子力発電環境整備機構)

5月22日(木)

招待講演2 (9:45~10:30)

「原子力安全委員会の変遷—事故事象, トラブルへの対応を通じ」

司会: 新田隆司氏(関西電力(株))
松浦祥次郎氏(原子力安全委員会委員長)

3. 「21世紀のエネルギー需給と原子力」(10:30~11:15)

特別講演2 「次世代のエネルギーシステム」

司会: 内山洋司氏(筑波大学)
伊藤浩吉氏((財)日本エネルギー経済研究所)

(1) 環境問題と水素エネルギー(11:15~12:15)

- 1) 水素・燃料電池社会を目指して
- 2) 原子力による水素エネルギー—現状と期待—

中村徳彦氏(トヨタ自動車(株))
堀 雅夫氏(原子力システム研究懇話会)

— 昼 休 (12:15~13:15) —

(2) エネルギー外部性評価と原子力の役割(13:15~14:15)

- 1) エネルギー外部性研究のスコープと概念枠組み
- 2) 次世代エネルギーシステムの環境負荷低減効果

司会: 池本一郎氏((財)電力中央研究所)
伊東慶四郎氏((財)政策科学研究所)
時松宏治氏((財)地球環境産業技術研究機構)

4. 「次世代を切り拓くエンジニアの育成」(14:30~16:45)

特別講演3 「なぜいまプロが必要なのか」

- (1) 最近のJABEEの活動状況
- (2) 技術士原子力部門の設置
- (3) 原子力分野における技術者継続教育
- (4) パネルディスカッション

司会: 工藤和彦氏(九州大学)
大橋秀雄氏(工学院大学)
相沢乙彦氏(武蔵工業大学)
班目春樹氏(東京大学)
宮沢龍雄氏(日本原子力学会CPD WG主査)
司会: 鳥井弘之氏(東京工業大学)

○参加費および参加登録 (参加費には予稿集1冊を含みます)

共催学協会会員 5,000円

一般 6,000円

学生 無料(予稿集は実費頒布)

※当日, 会場で申し受けます。事前登録は必要ありません。

○予稿集(A4判オフセット印刷, 4月中旬発行)

予稿集のみ購入ご希望の方は1冊 2,000円(税込), 送料400円で実費頒布いたします。

○問合せ先 「原子力総合シンポジウム運営委員会」事務局

〒105-0004 東京都港区新橋2-3-7 新橋第二ビル3F

(社)日本原子力学会内

TEL 03-3508-1261, FAX 03-3581-6128

E-mail: atom@aesj.or.jp http://wwwsoc.nii.ac.jp/aesj/

後援機関

(予定を含む)

原子力委員会 日本原子力研究所 (財)日本原子力文化振興財団
原子力安全委員会 核燃料サイクル開発機構
日本学術会議 (社)日本原子力産業会議

共同主催

(40学協会 50音順)

エネルギー・資源学会 日本核医学会 日本複合材料学会
(社)応用物理学会 (社)日本機械学会 (社)日本分析化学会
(社)化学工学学会 (社)日本空気清浄協会 日本放射化学会
(社)火力原子力発電技術協会 (社)日本原子力学会 日本放射線影響学会
(社)空気調和・衛生工学会 (社)日本建築学会 (社)日本放射線技術学会
(社)計測自動制御学会 (社)日本高圧力技術協会 日本保健物理学会
(財)原子力安全研究協会 日本混相流学会 (社)日本溶接協会
(社)資源・素材学会 日本シミュレーション学会 (社)日本流体力学会
(社)電気化学会 (社)日本セラミックス協会 (社)粉体粉末冶金協会
(社)電気学会 (社)日本造船学会 (社)プラズマ・核融合学会
(社)土木学会 日本地球化学会 (社)溶接学会
(社)日本アイソトープ協会 日本地質学会 (社)レーザー学会
(社)日本医学放射線学会 (社)日本電気協会
(社)日本化学会 (社)日本非破壊検査協会

「第41回原子力総合シンポジウム」運営委員会

(学協会名50音順・敬称略。○は委員長)

(エネルギー・資源) —— (機械)文沢元雄 (非破壊協)大岡紀一
(応物) —— (空気清浄協) —— (複合材料) ——
(化学工学)鈴木篤之 (原子力)鈴木光雄 (分析化学)葉袋佳孝
(火原協)五明利栄 (原子力)福田研二 (放射化学)吉田善行
(空調・衛生) —— (原子力)松本史朗 (放射線影響)高橋千太郎
(計測自動制御)川嶋健嗣 ○(原子力)柳沢務 (放射線技術)小野口昌久
(原安協)石川秀高 (建築)渡部征男 (保健物理)吉川進
(資源・素材)須藤茂韶 (高圧力協)朝田泰英 (溶接協)矢川元基
(電気化学)岸尾光二 (混相流) —— (流体力) ——
(電気)中沢正治 (シミュレーション)矢川元基 (粉体粉末協) ——
(土木) —— (セラミックス協) —— (プラズマ)岡野邦彦
(RI協)北原明治 (造船)野本敏治 (溶接)西本和俊
(医学放射線)早瀬尚文 (地球化学)海老原充 (レーザー)今崎一夫
(化学) —— (地質)天野一男
(核医学)本田憲業 (電気協)浅井功